

環食しよう！

— 食べ物の新しいリレー —

「^{かんしょく}環食」ってなあに？

「かんしょく」には、3つの想いがあります。

- ★食べ物に感謝し、料理を残さずに食べる（完食）
- ★地球に負荷を与えない「やさしい食の実践」（環境）
- ★下水道に集まる食べ残し等を資源に変え食卓に戻す（循環）

例えば、食べ物から出る小さなかすなども、下水道で集めれば大変な量になります。それを肥料にして農作物を育て、また、そのかすから取り出したガスで走るトラックでお店に運び、みなさんの食卓に戻します。食べ物を食べて終わり、捨てて終わりではなく、明日の食卓につなげる「食べ物のリレー」が環食です。

こうべバイオガスを使った神戸の環食

こうべバイオガスは「**おなら**」のようなもの。

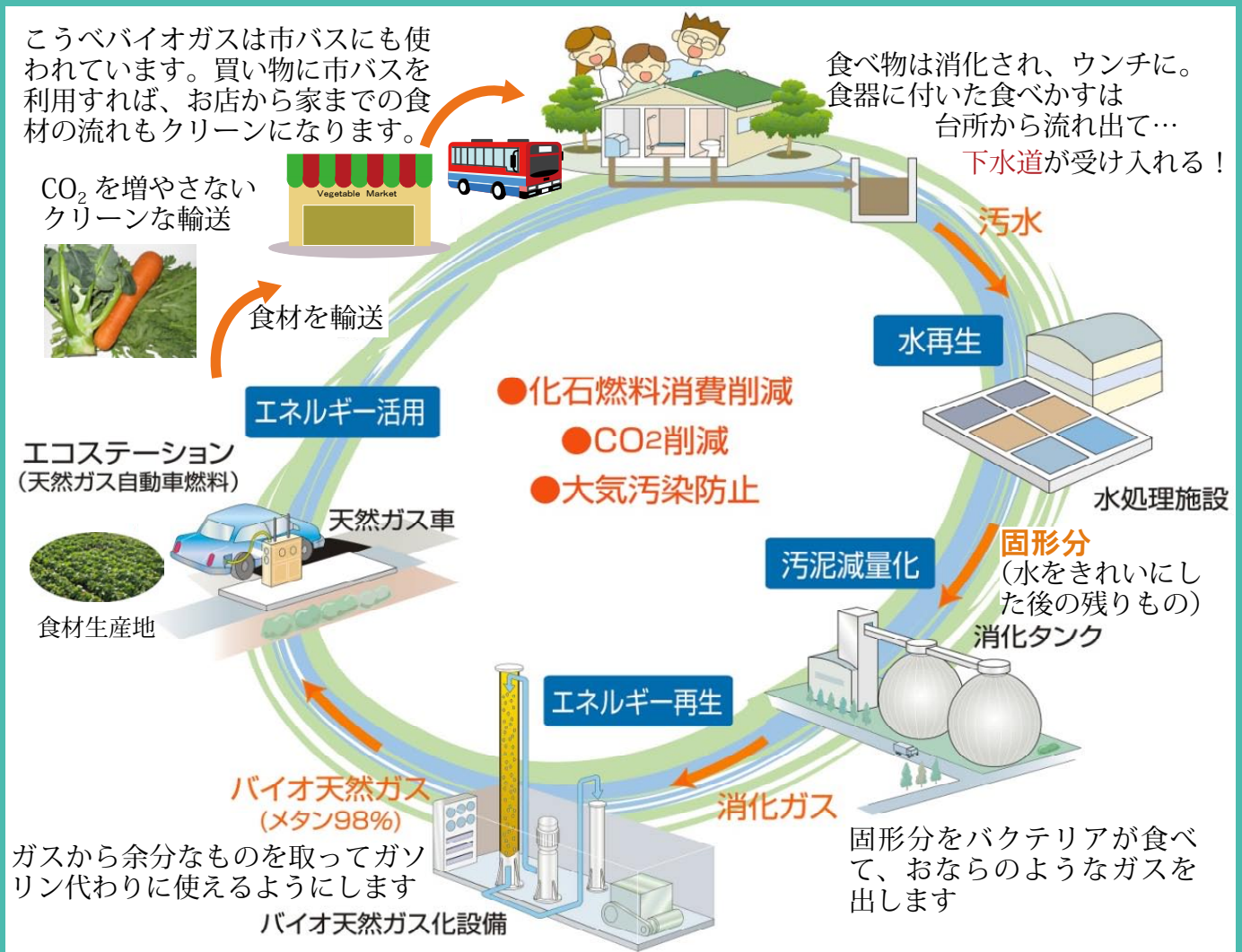
食事をするとお尻からプーっと出る、あの「おなら」に似た自然エネルギーで、トラックやバスの燃料になります。

原料は、みなさんが毎日、お家から東水環境センターに流しているもので、その多くが食べ物に由来しています。

このガスを使って、クリーンに食べ物をお店や食卓などに運ぶ「環食」を始めてみませんか。



下水処理場は都市のエネルギー拠点 こうべバイオガスで新しい食のリレーが実現！



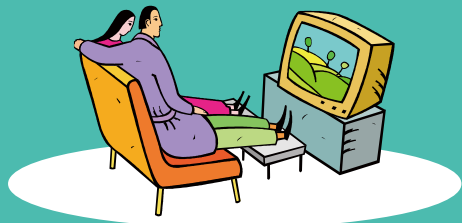
家庭で心がけたい「環食」のポイント

- ①食材をきれいに使い切る、料理は残さず食べる
捨てるものが増えると、そのぶん、ごみの輸送や焼却などに化石燃料が使われ、地球温暖化の原因といわれるCO₂が増えます。
- ②油を台所から流さない
油は下水道管が詰まる原因になります。水に溶け込んだ食べかすなどが下水処理場に流れず、悪臭の原因にもなります。
- ③なるべく地元の食材を選ぶ
食材の輸送距離が短ければ、環境への負荷も小さくなります。
- ④エコショッピングを実践する
神戸の市バスはこうべバイオガスで走っています。買い物はできるだけ徒歩や自転車、市バスを利用しましょう。

地球温暖化対策 私たちにできること

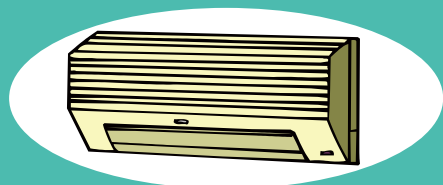
1人1日1kgのCO₂カット（環境省・チャレンジ25）
その達成には、いろいろな取り組みの積み重ねが必要

例えば 30g の CO₂ をカットする対策は…



テレビを3時間消す

暖房を45分間消す



冷房を1時間消す

実践するには難しいことが多い
けれど、食の輸送にこうべバイオガスを使えば…



トラックで1トンの食材を1km運ぶと、
約167gのCO₂が排出される計算。



トラックをこうべバイオガスで走らせると、
この負荷は無くなります。

ということは、
こうべバイオガスで100km運ばれた食材約1.8kg（例えば、
大根1本、人参2本、ブロッコリー1個）を選んで買えば、
CO₂が30gカットできる！

※商品を選びやすくするため、シールによる表示も検討します。

買い物の選び方1つで
実現可能！

かんしょく 環食クイズにチャレンジしよう！

Q1 次のうち、バクテリアくんの食事になるのはどれ？

ア. ほこり イ. 食べ物のかす ウ. 油

Q2 東水環境センターでつくられるエネルギーはどれ？

ア. 石油 イ. 石炭 ウ. バイオガス

Q3 そのエネルギーで1日に何台のバスが走る？

ア. 10台 イ. 20台 ウ. 40台

Q4 そのエネルギーを全部使うと、地球が暑くなる原因(CO₂)が1年でどれだけ減る？

ア. 100トン イ. 500トン ウ. 1200トン

Q5 東水環境センターには、私たちの環境を良くしてくれる、ちっちゃくて面白い生き物がたくさんいます。さて、どんな生き物がいるのかな？

(処理場見学ツアーに参加すると分かるよ！)

※答えは下記の主催者ホームページでも発表します。

神戸市の「環食」を応援する企業

(株)神鋼環境ソリューション 〒651-0072 兵庫県神戸市中央区脇浜町 1-4-78	こうべバイオガスをつくり出す設備を開発し、建設した会社。現在、神戸市から委託され、設備の運転などを行っています。このように、こうべバイオガスなどの事業活動を通じ、循環型社会に貢献しています。
(株)コープムービング 〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜 3-10-1	地球温暖化や大気汚染を防止するため、エコドライブなど、環境に優しい取り組みを推進するとともに、事業活動から生ずる環境負荷の低減を図っています。
J A 全農兵庫 〒650-8666 兵庫県神戸市中央区海岸通 1 番地	J A 全農兵庫は、地球の環境保全に積極的に取り組みながら、安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けし、「生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋」になります。
J A 兵庫六甲 〒651-1313 兵庫県神戸市北区有野中町 2-12-13	J A 兵庫六甲では、それぞれの地域の特色を活かし、全国に見られるほとんどの野菜をつくっています。また、適正な農薬使用を徹底するなど、安全でおいしい食材の生産に取り組んでいます。

第8回アーモンド並木と春の音楽会 併催イベント 「環食しよう！」(H22.3.20)

主催 「キッチンから考える水の循環」実行委員会

URL : www.for-relations.co.jp/index.html

共催 神戸市

後援 環境省近畿地方環境事務所 / 国土交通省近畿地方整備局

